



秘密の 星読み伝え方レシピ



誰も教えてくれない
本当の星読み鑑定の伝え方

この『星読み伝え方』 レシピを使うことで...

この『星読み伝え方レシピ』は、

「どう伝えればいいの？」

「どこからどこまで読むの？」

「読みに自信がもてない.....」

とお悩みのあなたでも

基本の資質鑑定をする際の
お客様への「必要&充分」な
情報の伝え方が分かり、
今日からすぐにでも使える
実践レシピです！

極論、鑑定書を作らなくても
鑑定で何をどこまで伝えるかを
このレシピで理解できればOK♪

それが理解できれば、あなたは
アレコレ悩まずに自信をもって
お客様に鑑定できます。



この『星読み伝え方』 レシピを使うことで...

また、お客様からも

「これから何をすればよいか、
よく分かった！」

「モヤモヤがスッキリした！」

といった感謝の言葉を頂ける
星読みスト（占星術師）に
なれるでしょう。

それでは早速、その詳細を
解説していきます！

9e.....9e.....9e.....9e

本資料は著作権により保護されています。
本資料の内容を無断でそのまま転載し
他人に教示することは禁止いたします。

ご自身の鑑定をよりよくするために
ご活用ください。

9e.....9e.....9e.....9e

本レシピの 3 Points

1. お客様の行動をうながす
鑑定書のフォーマットとは？
2. 「幹」から「枝・葉」へ
- お客様を情報メタボにさせない伝え方 -
3. お客様への伝え方についての よくあるご質問

Point 1 :

お客様の行動をうながす
鑑定書のフォーマットとは？

プレゼント

鑑定書のフォーマットデータをお使いになりたい方は、
こちらからダウンロードなさってください。

あなたの鑑定ですぐお使いいただけるよう、余計なデータは
省いた編集可能な状態のファイルになっています。

【Windows・PowerPoint 用】

https://hoshiyomi.masakowisdom.com/data_Windows_ppt.zip

【Mac・Keynote用】

https://hoshiyomi.masakowisdom.com/data_Mac_keynote.zip

zipファイルでのダウンロードとなりますので、PCでの操作がオススメです。
ダウンロード後は解凍してご使用ください。

そもそもなぜ鑑定をするの？

✧ 目的その1

出生図から、お客様の「理想」を具体的にします。

✧ 目的その2

「理想」と「現状」とのズレを把握してもらおう。

✧ 目的その3

ズレを埋める**行動をうながす。**

これをやってはいけません！

目的その1 だけ＝
『お客様の「理想」を具体的にする』
だけの鑑定

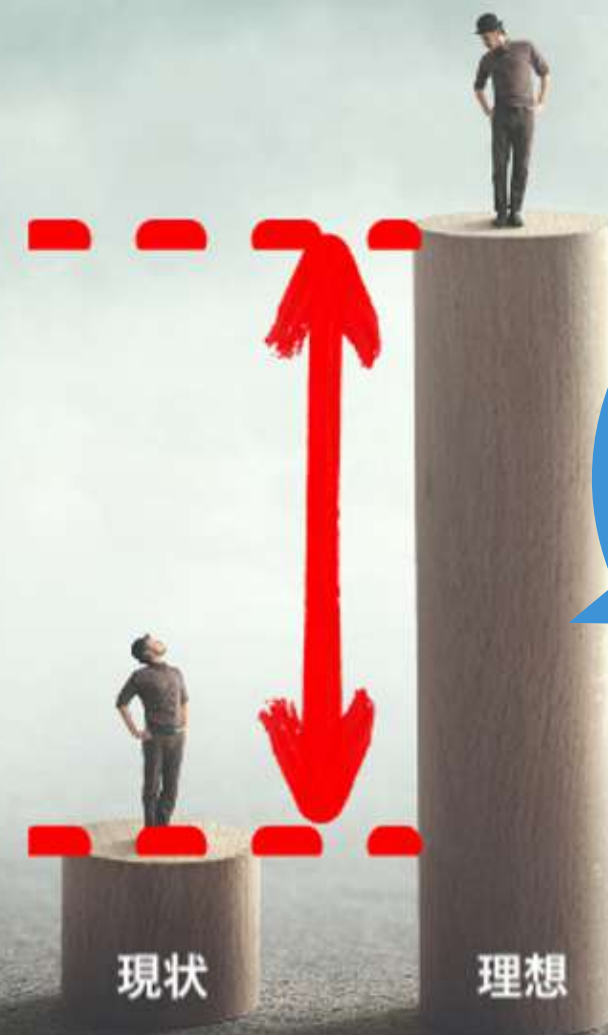
「理想」の話だけで終わると、お客様に
「...で？どうすればいいですか？😓」
と言われてしまう。

重要！「理想」と「現状」のズレに気づいて行動してもらおう

このズレを
どう埋めるか？を
考え行動してもらおう

= **目的その2
+目的その3**

※ 「現状」を自分で直視
している人は意外と少ない
→ ヒアリングしてあげる



「穴があったら埋めたい！」という心理をくすぐる
- ゲシュタルトの穴理論 -

鑑定の目的を叶えるフォーマット

1.〇〇さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？	1. 2. 3.
<事実>=ホロスコープに描かれていることなど ◦ 前提として 人は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を持って生まれてくる（古神道） →しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。 「幸せ」=安定、穏やかさ 「完璧」=課題、試練との向き合い ◦ 人生の大枠のストーリー =5つのポイントを有機的に読む	<解釈>=まちゃこの読み ◦ ホロスコープ・チャートにも、その人にとっての「幸せ」と「完璧」が混在。 =あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。 ◦ +さらに、現状はそこからズレている場合が多い。 →そのズレを補正していくことが望ましい。

[基本の型]

頭がいい人はなぜ、
方眼ノートを
使うのか？ **図解**

WHY DO SMART PEOPLE USE SQUARED NOTEBOOKS?

高橋政史
MADAPUMI TANAHASHI



シリーズ累計 **20万部突破!**

東大合格生から
トップコンサルタント、
ビジネスエリートも愛用

教育改革で注目の
麹町中学校でも
実践中!!

オールカラー
全24事例
公開!!

一生モノの
6つの能力
が身につく!

学習から仕事まで使える
超ロングセラー

<https://amzn.to/3pg8CrC>

鑑定の目的を叶えるフォーマット

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

5

2

3

4

6

<事実>=ホロスコープに描かれていることなど
・前提として
・「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
・持って生まれてくる（古神道）
・しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
・「幸せ」=安定、穏やかさ
・「完璧」=課題、試練との向き合い
・生の大枠のストーリー
・5つのポイントを有機的に読む

<解釈>=まちゃこの読み
・ホロスコープ・チャートにし、その人としての
・「幸せ」と「完璧」が混在。
・あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
・多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを
・読み、考え、行動に移していくことが大事。
・さらに、現状はそこからズレている場合が多い。
・そのズレを補正していくことが望ましい。

<行動>=今後の○○さんの行動は？

ここで
目的その1

ここで
目的その2
+目的その3

星読みストにて記入する部分

- 1 ページのタイトル
- 2 事実
=ホロスコープ・チャート
に描かれていること
- 3 解釈
=チャートに描かれている
ことをどう読んだか
- 4 行動
=お客様の今後の行動

お客様にて記入する部分

- 5 このページの 要点3つ
- 6 5のまとめ

ここで再び
目的その3

①ページのタイトル

① .〇〇さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

⑥

<事実>=ホロスコープに描かれていることなど <解釈>=まちゃこの読み

①に各ページのタイトルを記入。

例：左のサンプルページでは、『星読みストーリー』
（お客様のホロスコープ・チャートの要約）をお伝え

↓

「最高の人生のストーリー、その大枠は？」

＊それ以外に何のページを作るかについては、
次のPoint2で解説

②事実＝ホロスコープ・チャートに描かれていること

1. ① ② ③	1. 2. 3.
⑥ 1. 〇〇さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？	⑤
<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど - 前編 - 「幸せ」と「完璧」を知ったのに、内面を て生まれてくる（古神道） しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。 「幸せ」＝安定、穏やかさ 「完璧」＝課題、試験との向き合い - ②の大枠のストーリー - つのポイントを有機的に読む	<解釈>＝まっちゃんこの読み - 前編 - 「幸せ」と「完璧」が混在。 - あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が 多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを 読み、考え、行動に移していくことが大事。 - さらに、現状はそこからズレている場合が多い。 - そのズレを補正していくことが望ましい。
②	③ ④

ご注意

ここではまだ「あなたの解釈」は
書かず、あくまで事実として
分かることだけを記入。

②に「事実」として、
ホロスコープ・チャートに描かれていることを
コンパクトに記入。

[例：太陽が蠍座、月が牡牛座なら]

太陽☉

＝自己実現欲求、

自分を幸せにして他人も幸せにして

さらには、社会もよりよくしていこうとする意識

＝蠍座♏

月☾

＝太陽活動の下支え、感情・無意識・肉体など

＝牡牛座♉

お客様が後からでも見返ししやすいように、
惑星の代表的な意味と、その惑星がどこの
サインに入っているか分かるように簡潔に記入。

③ 解釈 = チャートに描かれていることをどう読んだか

1

5

5

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

2.

3.

<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど

- ・ 前代無双の天才
- ・ は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を捨て生まれてくる（古神道）
- ・ しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
- ・ 「幸せ」＝安定、穏やかさ
- ・ 「完璧」＝課題、試練との向き合い

人生の大枠のストーリー

5つのポイントを有機的に読む

2

<解釈>＝まっちゃこの読み

「幸せ」と「完璧」が混在。

どちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。

さらに、現状はそこからズレている場合が多い。そのズレを補正していくことが望ましい。

3

<行動>＝今後の○○さんの行動は？

4

ここで
目的その1

11

お客様の「理想」を
具体的に作る

③には「解釈」として
②の「事実」をあなたが
どう解釈したかを記入。

ここはあなたのセンスが光るところ！
お客様が理解しやすいように解釈を。

＊具体的に何をどの順番で書くかは、
次のPoint2で解説

④行動＝お客様の今後の行動

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

2. 現状

3. 理想

4. 今後の行動

5. ヒアリング

6. 目的

＜事実＞＝ホロスコープに描かれていることなど

＜解釈＞＝まっちゃんこの読み

＜行動＞＝今後の○○さんの行動は？

「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
持って生まれてくる（古神道）
しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「完璧」＝課題、試験との向き合い

人生の大枠のストーリー
5つのポイントを有機的に読む

「幸せ」と「完璧」が混在。
あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。

さらに、現状はそこからズレている場合が多い。
そのズレを補正していくことが望ましい。

ここで
**目的その2
+目的その3**

||

- 「理想」と「現状」との
- ズレを把握し（その2）
 - ズレを埋める行動
を出してもらう（その3）

鑑定当日、②③をお客様にご説明したのち、
お客様の「現状」と③の「理想」とのズレを
ヒアリングし④に記入。

- ・ 今すでにできているところは？→今後どうしたい？
- ・ 今はまだできていないところは？→今後どうしたい？
- ・ 優先度の認識を変えたほうが
良さそうなところはある？→今後どうしたい？
...etc.

もしお客様がピンとこない解釈があった場合は、
よりしっくりくる解釈がないかをまず探る。
その点をスッキリさせた上で、ヒアリング。

「どうしたい？」で出てきた内容を
「今後の行動」としてメモ。

⑤ 要点を3つに絞り込む

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

2. ○○さんの人生の大枠のストーリー、5つのポイントを有機的に読む

3. ○○さんの人生の大枠のストーリー、5つのポイントを有機的に読む

4. ○○さんの人生の大枠のストーリー、5つのポイントを有機的に読む

5. ○○さんの人生の大枠のストーリー、5つのポイントを有機的に読む

6. ○○さんの人生の大枠のストーリー、5つのポイントを有機的に読む

ここで再び
目的その3

||
「理想」と「現状」との
ズレを埋める行動を
まとめてもらう

⑤⑥は、鑑定後のお客様のワークスペース。

⑤に
「このページで大切だと思ったこと3つ」を
ピックアップし記入していただく。

人の脳は、3つ以上のことを
同時に覚えておくのはとても苦手。

なので「これは大切なことだから絶対忘れない、
意識して必ずやる！」とお客様が決めたことを3つ、
ここに書きとめていただく。

そうすることで、お客様の記憶の定着にもつながる。

⑥まとめ

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

⑤

⑥

②

③

④

＜事実＞＝ホロスコープに描かれていることなど
- 前編として
- は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
- 持って生まれてくる（古神道）
- しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
- 「幸せ」＝安定、穏やかさ
- 「完璧」＝課題、試験との向き合い
- 生の大枠のストーリー
- 5つのポイントを有機的に読む

＜解釈＞＝まっちゃんこの読み
- ホロスコープの「大枠」は、その人にとっての
- 「幸せ」と「完璧」が混在。
- あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
- 多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
- 読み、考え、行動に移していくことが大事。
- さらに、現状はそこからズレている場合が多い。
- そのズレを補正していくことが望ましい。

＜行動＞＝今後の○○さんの行動は？

ここで再び
目的その3

||

「理想」と「現状」との
ズレを埋める行動を
まとめてもらう

⑤をさらに1～2文の形でまとめてもらい
⑥に記入していただく。

⑥があることで、⑤同様、お客様の
記憶の定着をうながせる。

また、あとから見返した時に
⑥→⑤と確認するだけで、鑑定の時に
何を聞いたか・何を話したかを思い出せ、
お客様にとって時短になる。

⑤⑥を使って“付加価値アップ”

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

⑤

⑥

②

③

④

<事実>＝ホロスコープに描かれていることなど
・前回は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を
持つて生まれてくる（古神道）
・しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「完璧」＝課題、試験との向き合い
・人生の大枠のストーリー
・5つのポイントを有機的に読む

<解釈>＝まっちゃんこの読み
・ホロスコープは、その人にとっての
「幸せ」と「完璧」が混在。
・あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が
多い。両者のバランスをどう取るかをチャートで
読み、考え、行動に移していくことが大事。
・さらに、現状はそこからズレている場合が多い。
・そのズレを補正していくことが望ましい。

<行動>＝今後の○○さんの行動は？

鑑定から1ヶ月経った頃に、
お客様にフォローアップ。

⑤⑥で出した「行動」を実践できたか
お伺い。

- ・もし実践できなかったところがあるなら
行動を止めた原因をホロスコープからひもとき、
お客様が新たな改善点を見出すアドバイスを。
- ・実践できたなら、何が良かったのか、さらに
改善できそうか、お客様と一緒に探ってみるのも○。

このフォローアップがあることで、
1回限りの鑑定では終わらない、+αの
付加価値をお客様にご提供できる。

Point 2 :

「幹」から「枝・葉」へ

- お客様を情報メタボにさせない伝え方 -

これをやってはいけません！

1回の鑑定で
チャートから読み取れる情報を
まんべんなく詰め込む

情報がありすぎると、人はかえって
決断も行動もできなくなる。

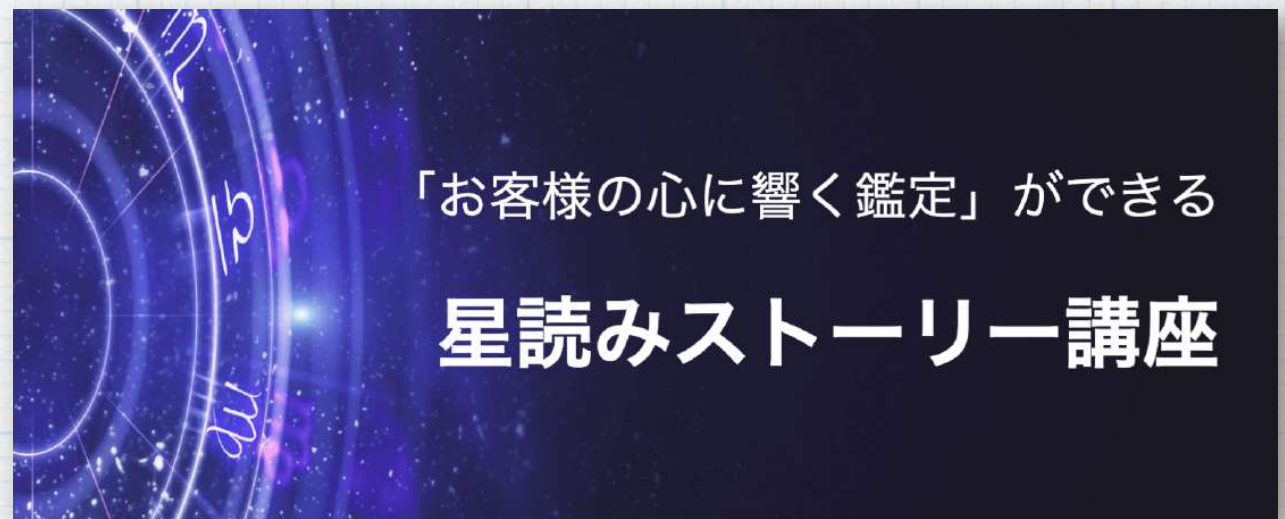


まず「幹」から伝える

「幹」＝

ホロスコープ・チャートの中で
核となる大事な部分。

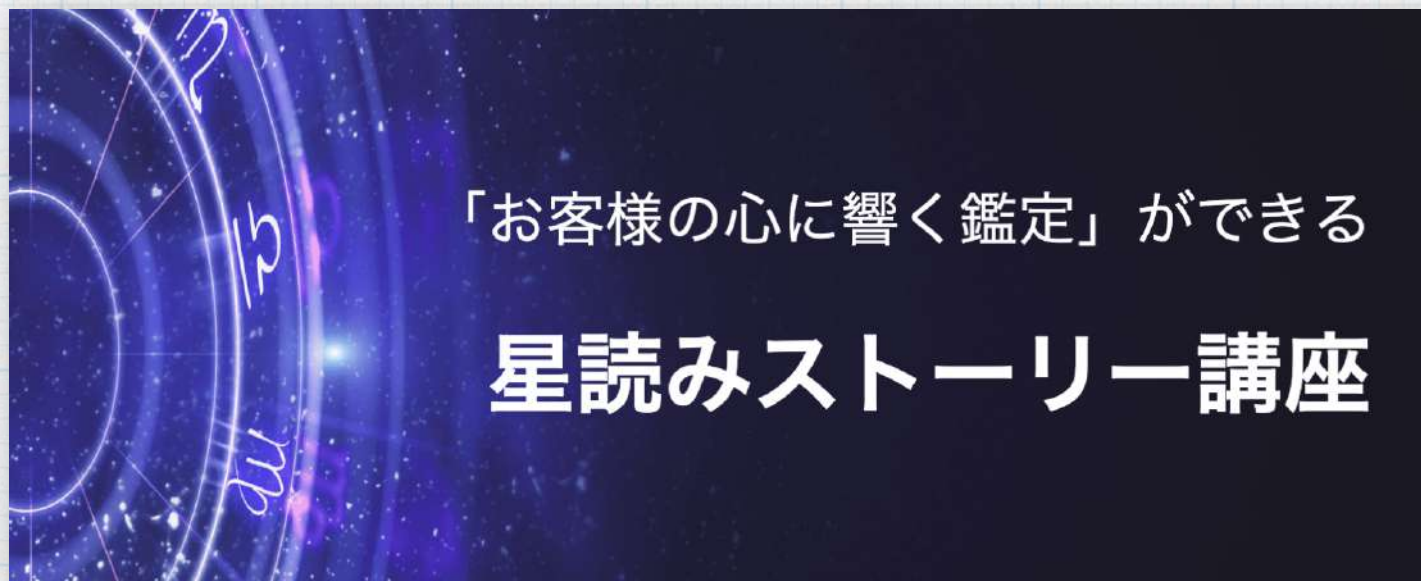
他は忘れたとしても、“ここ”は
意識し続けたい部分。



でお伝え！

『星読みストーリー』とは？

- ・ 出生図を「ストーリー」（物語）仕立てで分かりやすく要約する、鈴木雅子オリジナルメソッド
- ・ ホロスコープ内の5つのポイント：太陽、MC、月、Asc、Dscにギュッと焦点を絞ってストーリーを組み立て
- ・ 「お客様にとって最も大切なこと」がシンプルに、かつ印象強く伝わる



詳細は
同講座で！

次に「枝・葉」へ

「枝」＝

『星読みストーリー』の中でも
出てきた太陽・月・Ascを深掘り。

- ハウス
- ストーリーで触れなかった点など

「葉」＝

太陽・月・Ascの3つに対して
アスペクトする惑星を
それぞれ解釈。

なぜ、太陽・月・Asc の3つ？

・ この3つで、

「人の資質の7割方が分かる」
と言われているから

・ この3つに重点を置くことで

アспектも

- ・ 太陽 絡み
- ・ 月 絡み
- ・ Asc 絡み

の3パターンに絞れる



「幹」から「枝・葉」へ 鑑定書のページの流れ詳細

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？

1. 2. 3.

＜事実＞＝ホロスコープに描かれていることなど
- 前提として
人は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を持って生まれてくる（古神道）
→しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。
「幸せ」＝安定、穏やかさ
「完璧」＝課題、試練との向き合い
- 人生の大枠のストーリー＝5つのポイントを有機的に読む

＜解釈＞＝まちゃこの読み
- ホロスコープ・チャートにも、その人にとっての「幸せ」と「完璧」が顕在。
＝あらを立ればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。

＜行動＞＝今後の○○さんの行動は？

① ホロスコープ・チャートとは？
＋『星読みストーリー』

② 太陽の深掘り

③ 月の深掘り

④ Ascの深掘り

⑤ その他の惑星

ここは順番が
前後してもOK

① ホロスコープ・チャートとは？ + 『星読みストーリー』

1. ○○さんの最高の人生ストーリー、その大枠は？	＜事実＞＝ホロスコープに描かれていることなど ◆ 前提として - 人は「幸せ」と「完璧」を知るために、肉体を持って生まれてくる（古神道） →しかし、「幸せ」と「完璧」は矛盾する。 「幸せ」＝安定、穏やかさ 「完璧」＝課題、試練との向き合い	＜解釈＞＝まちゃこの読み ◆ ホロスコープ・チャートにも、その人にとっての「幸せ」と「完璧」が混在。 ＝あちらを立てればこちらが立たずとなる傾向が多い。両者のバランスをどう取るかをチャートを読み、考え、行動に移していくことが大事。 +さらに、現状はそこからズレている場合が多い。 →そのズレを補正していくことが望ましい。
----------------------------------	--	--

『星読みストーリー』に入る前に...

- ・ ホロスコープ・チャートの概要
- ・ 鑑定の目的

をお伝え。

→お客様もスムーズに聞く体勢に入れる。

『星読みストーリー』
は 同講座で！

② 太陽の深掘り

2. ○○さんが○を活かしてよりイキイキと輝くには？	1.
＜事実＞＝ホロスコープに描かれていることなど ◇ ○＝太陽＝自分の原点、エネルギーの源。 ＝自分らしい生き方、自分の得意なこと、好きなことで社会をよりよくしていく意識 ◇ 蠍座♏＝I desire ＝わたしは欲求する ◇ In 6ハウス ＝自己鍛錬、自己調整、職場 ◇ ○とのアスペクト ＜解釈＞＝まちゃこの読み ◇ 精神的エネルギーが充足する。 } 要・意識！！ ◇ 日々手応えを感じる。 ◇ 内側から溢れる魅力が増す。	

太陽だけの解説ページをもうけ

- ・ 太陽の意味
- ・ サインの意味
- ・ ハウスの意味
- ・ 太陽にアスペクトする惑星を取り上げ、それらの解釈をお客様にお伝え。

『星読みストーリー』では
触れなかった点もここで解説。

③月の深掘り ・ ④Ascの深掘り

2. ○○さんが○を活かしてよりイキイキと輝くには？	1.
<事実>=ホロスコープに描かれていることなど ◇ ○=太陽=自分の原点、エネルギーの源。 =自分らしい生き方、自分の得意なこと、好きなことで社会をよりよくしていく意識 ◇ 蠍座♏=I desire =わたしは欲求する ◇ In 6ハウス =自己鍛錬、自己調整、職場 ◇ ○とのアスペクト	<解釈>=まちゃこの読み ◇ 精神的エネルギーが充足する。 要・意識！！ ◇ 日々手応えを感じる。 ◇ 内側から溢れる魅力が増す。

太陽と同じように月、Ascも解説。
(ただし、Ascはハウスは不要)

⑤ その他の惑星

5. その他の惑星の活かし方は？		1.
<事実> = ホロスコープに描かれていることなど	<解釈> = まちゃこの読み	
◇ その他のアスペクト		

②～④のページで触れなかった惑星がもしあれば、このページでアスペクト交えて触れる。

これで、太陽、月、Ascの3つに重点をおきつつも、10天体すべても網羅。

Point 3 :

お客様への伝え方についての
よくあるご質問

Q1

鑑定書は事前に作るのでしょうか？

そうした場合、お客様のご質問も事前にヒアリングをするのでしょうか？

はい、鈴木は『星読み鑑定書』を鑑定前に作り、鑑定当日にお客様にお見せしながら説明しています。

そうした場合、

「お客様ごとに個別のお悩みもあるのでは？それにはどう対応しているの？」

と疑問に思われる方もいらっしゃるでしょう。

そちらについては、鈴木ホームページの「メニュー」→「星読み資質鑑定」で書いている通り、

先に個別相談という形でご質問内容をヒアリングして対応しています。

ただ、どんな悩みがあっても、お客様ご本人が自分の扱い方を知ることがまず必要、と鈴木は考えておりますので、

基本の資質鑑定は必ず行います。

そのあとに、個別のお悩みに対応した読みもお伝えしています。



もしお客様に「出生図の解釈にじっくりこない」「全然違うことを『理想』としていた」と言われたら、どう対応すればいいのでしょうか？

お客様に「じっくりこない」「違う」と言われると、自分の解釈が間違っていたのかもしれないと、ドギマギしちゃいますよね。

でもそこは慌てずに。

お客様が解釈にじっくりきていないご様子であれば、まずは

「じゃあ、こういう可能性もあります。こちらだといかがでしょう？」と、別の解釈をお伝えしてみましよう。

(別と言っても、もちろんその惑星/サイン/ハウスなどの組み合わせから考えられる別の解釈です。)

それでもじっくりこない、全然違うと言われる場合には、どのあたりがじっくりこない/違うと思うのか、お客様にヒアリングしてみましよう。

さらに、そう思う理由もお伺いしてみましよう。

もしかすると、そこにこそ、お客様が手放す必要がある**思い込み**があるかもしれません。

小さい頃から親に「こうしなさい！」と言われ続けたことや、一般的に良いとされている固定概念に囚われているがゆえの「じっくりこない/違う」なのかもしれません。

もしそうであれば、その思い込みは取り除いてもらったほうがいいですよ。

なので、お客様の反応が肯定的でなかったときほど、慌てずにお客様の奥にある考えに耳を傾けましよう。

それでもコレという内容にいきつかない場合は、

「ひとつの可能性として、今後意識してみてください。何か新しい発見があるかもしれないので。」とお伝えして、お客様にある程度の時間をかけて確認して頂くのも、ひとつの手ですよ。

鑑定後の付加価値アップのフォローアップが難しそうです。
例えば、どんなことをお話しすればいいのでしょうか？

まずは、「鑑定後、いかがお過ごしでしたか？」とざっくり様子を伺ってみましょう。

鑑定のときにやると決めた行動について、いきなりできた？できなかった？と聞かれると、お客様もジャッジされてるような感覚になって居心地が悪いでしょうから。

ざっくり伺った後に、やると決めた行動について、「じゃあ、詳しくひとつずつ見ていきましょうか。〇〇はどうでしたか？」と聞いていきます。

そして、出来なかった項目が出てきたら、

- ・なぜできなかったのか
- ・どうしたらできそうか

を、まずご自分なりに考えて話してもらいましょう。

その話の中で、出生図と何かズレや違和感がないか注意して聞いてあげてください。

もしズレ、違和感があったなら、そこを補正するアドバイスをしてあげましょう。

決めつけでお伝えするのではなく、

「ホロスコープにはこう描かれているんですけど、〇〇さんはどう思われますか？」とご本人に考えてもらおうと良いですね。

また、頑張ったけれど、思うほどにはできなかったという場合は、

- ・目標が大きくなっている
- ・お客様の中で優先順位がごちゃごちゃになっている

のどちらかである場合が多いので

- ・目標を小さく分ける
 - ・優先順位を整理する
- などを一緒にやってあげると良いでしょう。

出来てるところや、ズレのないところについては、「いいですね！ホロスコープと合ってますね！」という感じでしっかり肯定してあげてくださいね。

最後に...今日からぜひ実践を！

『知識は、実践されないと価値がない』

ーアントン・チャーホフ/ロシア劇作家ー

『星読み伝え方レシピ』、
いかがだったでしょうか？

人生を豊かにするヒントが
たくさんつまった星読み情報、

せっかくお客様へお渡しする
なら、ぜひ**行動につなげて**
いただきたいですね。

お客様が行動しやすくなり、
あなたの星読みもラクになる
この伝え方、ぜひ今日から
実践してみてください。

そしてお客様に

「必要＆充分」な情報をお渡ししていきましょう！



Thank you ♪



[お問合せ先]

星読みスト ＊ 鈴木雅子

✉ give@masakowisdom.com